

令和4年度放火防止対策指定された名古屋市中村区牧野学区の
取り組みについて

総務省消防庁の放火火災防止対策戦略プランからチェックシート
を利用して学区内の放火対策実態調査を各町内会長にお願いしまし
た。6月の学区連絡協議会で説明し7月にデータを収集し9月まと
めたものを各町内会長に説明しました。(別紙資料あり)

その結果 可燃物の処理は十分出来ているが、初期消火 住民同士
の協力体制 コミュニティが出来ていないことが、はっきりしまし
た。

対策も住民同士の協力体制 コミュニティに対応した 看板を作
り公園 神社などに取り付けるようにしました。看板も夜でも
目立つようなものにしました。

初期消火については、消火器の使い方(水消火器)で町内会での
住民が集まる時に実施します。また学区内での集まりなどにも参加
して実施します(コミセンで行われるチャレンジクラブ)
また企業の避難訓練でも実施しています(東横イン新幹線口)

一部は牧野消防団のホームページ活動記録にも掲載しています。

今回の牧野学区の放火火災防止の指定により放火に対して、いろいろ考える機会になったことは事実です。

また消防団員の方々には看板のデザイン プランのまとめなどを
していただきました。

令和4年 10月

牧野学区連絡協議会

牧野消防団 団長 恒川勝己